

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
生活と芸術	講義	2	井ノ岡 里子
【授業のテーマ及び到達目標】			
人はなぜこのようなものを作るのか？身近にあるものからそうでないものまでの背景を知り考察していく。受講生自身が創造する力をもって心豊かに生活していく為に教養を得る意義を見出せることを目標とする。			
【授業の概要】			
映像・テキスト・配布資料をもとに講義を行い、日々の生活のテーマごとにいろんな人間を紹介します。毎授業ごとの簡単なワークシートの記入。			
【全体の授業計画・内容】			
1. ファンタジア			
2. 衣～クリエイティブデザイナー			
3. 衣～スタイル			
4. 食～祈りとつながり① 思想			
5. 食～祈りとつながり② 漁・鮨			
6. 仏教美術			
7. 西洋美術(ルネサンス)			
8. 日本美術(江戸時代)① 浮世絵			
9. 日本美術(江戸時代)② 落語			
10. 住～プロダクトデザイン			
11. 住～建築			
12. 住～空間			
13. ポップアート			
14. 環境アート			
15. D.I.Y.			
講義の進行上、講義順・内容の変更あり。			
【準備学習の内容】			
予習のあり方:生活や芸術のテーマに関して興味を持ち情報を取集する。			
学習のあり方:講義の内容から何かヒントを自ら見出し、ワークシートの記入を行う。			
復習のあり方:美術館・博物館・コンサートホール等いろんなところに足を運び、本物を観、創造性を持って生活するにはどうしたらよいかを考える。			
【成績評価】			
ワークシート 40%、授業態度(出席状況も含む)60%			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
ワークシート等にコメントを記入し返却する			
【テキスト】			
西洋・日本美術史の年表 一目瞭然！美術の流れ / 美術出版社			
【参考文献】			
講義の中で紹介する			